

For Our Future Osaka

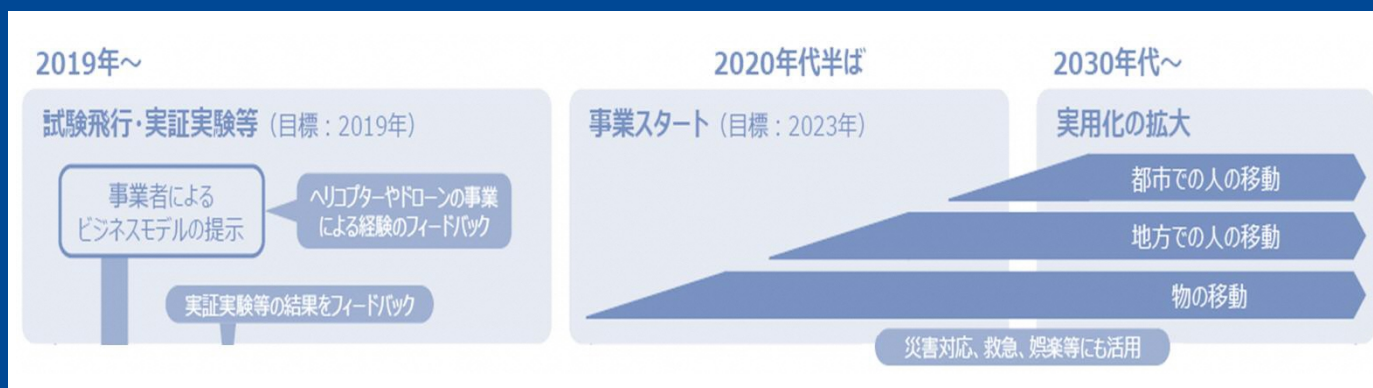
空の移動革命に向けた構想発表会

August 2nd, 2019

 大阪府 商工労働部

国ロードマップを踏まえた大阪府における事業化イメージ

国のロードマップ（抜粋）



2019

2025

2030

beyond

人の移動

ソフト実証
（ヘリ利用）

ハード実証
（eVTOL）

有人タクシー
（社会実装元年）

有人タクシー
大衆化
（ビジネス・観光）

自動運転
ライドシェア
（日常普及）

物の移動

ドローン実証
（自律運転）

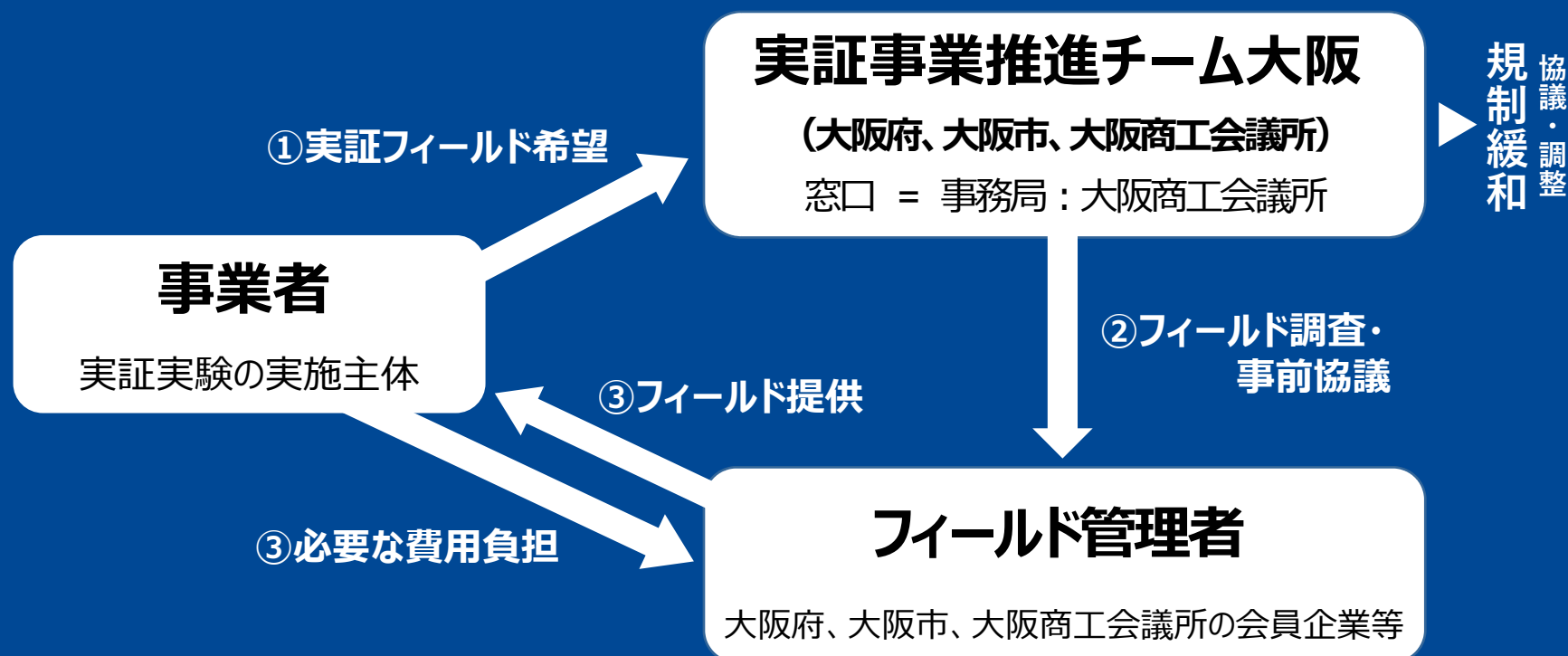
「空飛ぶ物流」実用化
（①ロジ拠点間）

②離島・山間部
での宅配

③都市部
での宅配

2030年代の姿からバックキャスト

「実証事業都市・大阪」推進スキーム



●2019年7月17日 支援メニューの拡充

その一つとして、2030年代には都市での人の移動などへも利用拡大が期待される、いわゆる「空飛ぶクルマ」の実証支援に向けた環境整備の推進を宣言

地勢







ポテンシャル ～少し先を見据えて～

◆ ビジネス展開

- ・関西2000万人マーケットの中心・入口
- ・IR（統合型リゾート）の夢洲への誘致

◆ 開発拠点

- ・バッテリーやセンサー等の構成部材の供給メーカーなど、数多くの関連企業が立地

大阪府によるビジネス化支援

産業化戦略 センター



バッテリー戦略 推進センター

- ・金融機関やベンチャーキャピタルなどの民間事業者と連携
- ・幅広い分野において、社会課題の解決につながるビジネスの創出と成長を支援

- ・バッテリー関連産業の大阪府への進出支援
- ・大学や研究機関・評価機関等とのタイアップをコーディネート
- ・蓄電池や水素・燃料電池などの分野における技術ニーズとシーズのマッチングを支援

ご清聴ありがとうございました

Thank you

大阪府商工労働部成長産業振興室
（産業化戦略センター）